

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1493100216	実施年度	令和 7 年度	
法人名	株式会社アイシマ			
事業所名	グループホームききょう			
所在地	(233 -0006) 横浜市港南区芹が谷 2-19-15			
サービス種別	☐ 認知症対応型共同生活介護 ☐ 介護予防認知症対応型共同生活介護		定員	計 18 名
			ユニット数	2 ユニット
自己評価作成日	令和 8 年 3 月 1 日	評 価 結 果 市町村受理日		

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令和8年3月 9日 11時 ～12時	場 所	小規模多機能 アロアロ
-----	--------------------	-----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	1 人
	地域住民の代表者	0 人
	当該サービスに知見を有する者	2 人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	2 人
事務局	管理者	1 人
	計画作成担当者	1 人
	介護従業者	1 人

4. 事業所の特徴

グループホームききょうでは「利用者様が安心して穏やかに生活を送り人の輪を大切にします」の理念を大切に日々業務を行っています。

ききょうの周辺には自然が多く春になると川沿いの河津桜からソメイヨシノまで楽しむ事が出来ます。また毎月季節行事も利用者様と一緒に準備から行い全員で楽しみながら実施しています。自然に恵まれた環境の中で、利用者様職員共に笑顔の絶えない事業所を目指し一人一人に適した支援を行っています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 充分にできている B. ほぼできている			A. 充分にできている B. ほぼできている	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共に チームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない			C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	理念を提示することで、日々の介護をその理念に照し合せつつ、管理者職員が常に情報を共有し支援を行っています。理念に基づき、職員がそばに寄り添い家庭的で地域に根差した地域づくりを行っております。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自治会主催の行事に参加し、利用者様と一緒に行動など交流を図るよう努めています。また外気浴の時に通る方とは挨拶や手を振り、時に話をするなど交流しています。	町内のお祭りやケアプラザ祭りにも参加している。キャラバンメイトに参加し認知症の人の理解や支援方法を共有するようにしている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議を通して施設での活動報告などで情報を公表し事業所の理解を深めて頂くとともに、地域の情報を得る場として活用いきます。	ききょうの現状を話し、意見や行事を報告し出席者の方から助言・要望・意見をいただきサービスの向上に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議に於いて、高齢支援課担当職員、地域包括支援センターにサービス内容を報告し向上に努めています。	保護担当職員に利用者の様子や問題事項があれば相談する機会を設け、お互いに早期解決に取り組んでいる。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	社内研修、外部研修などから身体総則の知識を深め、職員は介護方法の話し合いを持ちながら、身体拘束をしないケアを心掛けています。安全確保の為、施錠することがありますが、要望時には開錠しています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	研修等を通して身体拘束を行われケアの統一がみられている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会、社内研修、外部研修などから高齢者虐待の知識を身につけカンファレンスで話し合いを行っています。日頃のケアでの虐待や心理的虐待がないか確認しあい、身体拘束のないケアに努めています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待の種類、パターンについての知識の共有充分に計られている。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の利便性と権利を守る為、成年後見制度は積極的に利用して頂ける様に、運営推進会議の参加者から学ぶ機会を持ち情報の収集を行っています。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設管理者は契約時に必ず立ち合い、重要事項説明書に基づき不明な点のこらないよう十分な説明をおこなうことで、理解していただけるよう心がけています。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族には面会時や電話連絡時、ケアプラン作成時に意見や要望を伺い迅速に対応し運営に反映指せています。運営推進会議でも報告をし、重要事項説明書に苦情、相談窓口を明記して契約時に説明しています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	様々な方策により意見集約の方法が執られ、運営に活かすことができています。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のホーム会議、カンファレンスで法人からの報告や決定事項を周知し管理者を通じて職員からの意見や要望は管理者を通して法人全体へ反映させる体制になっています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	努力、実績その都度評価し、向上心に繋がるように努めています。個々にあった勤務体系が出来ており、健康診断も実施し、職員の健康確保に努めています。管理者会議や幹部研修に於いて、職員の意見を抽出し、環境整備に努めています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就業環境について、ギリギリの人数であるが、工夫して就業し易い環境の構築がなされている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	教育委員会を設置し、個々にあった社内研修が実施されています。ケアの向上を図り、外部内部研修に参加し職員各々が自己研鑽に励んでいます。法人内の事例発表会が毎年開催され、発表する機会がある事で質の向上に繋がっています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事例発表を通じてケアの質の向上が充分計られている。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	法人内のグループホームを主に、他事業所との豊富なネットワークは組織として構築されてます。横浜高齢者グループホーム連合会に加入し、芹が谷地域の福祉施設連合会に参加し福祉施設・自治会と交流を持っています。グループホーム連合会に参加し意見交換を行っています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常生活の中で利用者様と職員が、何でも話し合える環境作りに努めています。食器拭きや食器洗い、洗濯物たたみ等と一緒に言い合うこともあり、職員・利用者様ではなく、共に生活する人同士とう関係を築けています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人のご家族、知人が来訪された時は、自室でゆっくりと寛げるように配慮しています。話しやすい環境を作り、本人の様子もお伝えしご家族の要望にも耳を傾け支援しています。	左記の報告の他、感染症対策として居室での面会時間を制限していること、またご家族から感染してしまった事例等についても報告している。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	話しやすい雰囲気の中、会話から思いや意向を聞くことに努めプランに反映させています。言葉で表現するのが苦手な方へは全職員で情報共有し把握に努めています。また、ご家族様からの聞き取りも行っています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人やご家族の意向を確認しアセスメントを行い、現状のニーズに合った介護計画を作成しています。職員の意見や主治医、訪問看護の助言も介護計画に反映させています。その現状に応じた計画で変化があった場合は必要に応じて見直しを行っています。	現在認知症が進み自己表出が少ない利用者が増加したことにより、意見が反映されにくくなってきている点について、関係機関等の協力を仰ぎながらチームとして取り組んでいる旨報告している。	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	確かなアセスメントから必要性の高い介護計画が立案され実施に至っている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	医療、看護それぞれ訪問記録を作り、ホームからの報告や訪問時に話し合ったことを記録しています。また介護面の支援状況を加え、本人の気持ち、ご家族様の		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	多種多様な方法により、情報共有面は高い水準で」なされている。

				移行を取り入れ、意見を反映し4ヶ月毎、見直し作成しています。			
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人ではケアセンター、訪問看護、小規模多機能、レストラン、福祉用具事務所などがあり、様々なニーズに柔軟に対応できる体制があります。また、連携病院以外への受信も対応しています。	関係諸機関と協力しながら、受診(緊急時対応を含む)ご本人のニーズに合わせた取り組みを行っている旨報告している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会主催の行事に参加しています。また、施設内での音楽療法に皆様で参加していただき暮らしの楽しみとしていただいています。	感染症対策を十分にしたうえで、今後も催しに参加していきたい旨報告している。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得をいただいた上でかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の内科、精神科の往診と、週1回の看護師の訪問があり、医療連携は充実しています。状況の変化が現われた時は、速やかに適切な医療が受けられるように体制は整っています。訪問歯科も週に1回訪問があります。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に医療連携会議が開催され、意見の交換がなされています。小さなことでも病院との連携が取れる体制が整っています。入院中にも電話で状態を聞き施設に戻る前に環境を整えることが出来るよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院、退院時のHPと連携について協力機関との意見交換は密になされている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、重度化や終末期での意向を確認・説明しています。本人、ご家族の意向を早期に確認し、重度化した場合における対応に係る指針を説明するほか、訪問看護、かかりつけ医とも十分に話し合いをし、全員で方針を共有します。職員は研修に参加し学ぶ機会があります		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期ケアについての取り組みはチームケアの一環として取り組むことがなされている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時等、マニュアルにそって行動する様、徹底しています。またそのような事がおきた際は、毎日の申し送り時や、定期的にカンファレンスで話し合い確認し冷静に行動出来るよう努めている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回避難訓練を実施し、消防署員からの助言をいただくことで意識を高めています。消防訓練など行う際は運営推進会議にて地域への呼びかけは行っていますが参加していただけていません。備蓄も備え定期的に点検しています。	避難訓練・生活必需品の備蓄等を進めていること、また地域との連携面で隣接施設のアロアロと避難訓練を行っている旨報告している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練、消防訓練を定期的に行うことで防災への意識付けも同時に行うことが出来ている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	さりげない声かけ、自己決定しやすい言葉かけをし、プライバシーを確保しています。毎年勉強会において個人の尊厳について勉強し確認しています。また、接遇マニュアルがあり、定期的にカンファレンスでは接遇についての確認をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人尊重について接遇マニュアルを活かすことで充分に活かされると思われる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何をするかは本人で自己決定していたが、職員都合にならない様に利用者様それぞれの暮らしを尊重しています。編み物や読み書き練習の個別支援。トランプや歌や外気浴などの集団レクなど。声かけなどで勧めることはあります。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様に食べたい食事を聞きメニューを考え召し上がって頂いています。又季節の食材を提供したりメニューに取り入れたり、四季を感じていただいています。食後の下膳や食器拭きなどを毎回手伝って頂いています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみに待っている方も多くみられる中、工夫して楽しめる様子を構築出来ている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人には栄養士がおり、必要に応じて対応することができます。個々の食事量、水分量はチェック表に記録し把握できるようになっています。また、個々の状態によって食形態や分量など柔軟に対応しています。また糖尿病などの疾病、内服薬などにより量やメニューを個別で変更することもあります。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後には口腔ケアをし清潔を保てるよう支援しています。週に1度の訪問歯科による口腔ケアや歯科医による職員への指導を受けています。その際に義歯の		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科の活用にて口腔ケアの体制は充分に担保されている。

				調整や、嚥下検査も受けることができます。訪問歯科から毎月助言をいただき、それにそった口腔ケアを行っています。			
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄状況を記録する事により、排泄パターンを把握し、又、行動等を観察する事により前もって声掛け、誘導を行い、トイレでの排泄を促しています。食事の前後では声掛け、誘導を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンの把握し充分な支援を行うことができています。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	清潔を保つため、体調を見ながら定期的に入浴して頂いております。個々の能力に応じた介助を行っています、職員と会話し、くつろいで頂き、入浴が楽しみにして頂く様にしています。気分転換、衛生保持にも繋がっています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息を促す等安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の希望によりいつでも居室に戻り過ごしていただけてます。エアコンの温度調節に気を配り過ごしやすい環境作りを行い快適で安心して休めるよう支援しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ファイルに服薬リストが挟んであり、常に最新の状況が分かるようになっています。変更時は職員に周知し様子観察し主治医、薬剤師、看護師に報告しています。服薬手順はマニュアルに沿って注意を払って対応しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬マニュアルを活用し、職員間での意識を高めることで出来る限りの介助が行えている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居以前の生活歴を大切にし、洗濯物たたみや、干し、縫い物などをしていただいています。日課で新聞を毎日読まれる方もいて、その後に新聞に載っていた出来事などを話してくれます。また、なるべく外に出る機会を作り気分転換して頂く様にしています。	利用者の負担にならない程度のお手伝いをさせていただくと共に、体操・歌などのレクをしていること、またテレビ・ユーチューブを活用し映画鑑賞をしたりしている旨報告している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天候、体調に考慮し、出来る限り外へ出る機会を設けています。利用者様によってはご家族と外食や散歩に行かれる方も居ます。毎月の音楽療法は皆様楽しそうに参加されています。	本建物が斜面に面しており車椅子の方が増えた現在散歩自体が出来る人が少なくなってきたものの、天候・体調に考慮しながら外気浴を行		

		人々と協力しながら出かけられるように支援している			い気分転換していただいている旨報告している。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持し使えるように支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	必要な物がある場合は買物に同行しますが、外出が困難な方は職員が代行し日々の生活で使う歯ブラシや歯磨き粉を購入することがあります。また、衣類やシューズ等が必要な場合もご家族、後見人に相談してから購入する事もあります。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話・手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	知人に電話をされる方や、ご家族から電話があった場合はお繋ぎしてお話を楽しまれる方もいます。希望時はいつでも電話を使えるようになっております。年賀状のやり取りも継続しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	眺めの良い高台にあり、リビングからの眺めが良いです。季節や天候により温度、湿度調整をしています。毎日フロアの掃除を行い清潔感のある共有空間作りをしています。		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	環境整備は日頃から意識しないと悪化するものだが、高い水準で良好な環境を維持することが出来ている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常生活の中で本人の思いや希望を聞き取るようにしています。またその中で本人が自己決定しやすいよう、答えやすいような質問をする様にしています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様一人一人の生活歴や今までの暮らし方を把握し生活環境を整え安心してその人らしく生活が出来るよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	業務日誌、タブレット入力、医療関係者の意見をもとに職員が情報を共有し日頃の気づきや変化を申し送り、利用者様の状態を把		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の小さな変化にもすぐに気づくことが出来る体制づくり、運営が行えている。

				握する事で一番良い支援を行えるよう努めている。			
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者の体調やペースに合わせて入浴や食事の対応を行っているため、食事時間がずれることもあります。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家から使っていた筆筒や布団を使用し、使い慣れた物で生活しています。仏壇を持って来られる方もおられ、写真や思い出の品を見やすい位置に飾るなど、リラックスできる空間が作れるように心掛けています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	理が自身の意見を尊重した住環境構築が充分になされている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外気浴・散歩・外食・お花見等を行い、季節を感じて頂いている。又地域、ケアプラザ祭りには参加している。	現在認知症が進み自己表出しにくい利用者が増加していることもあり、声掛けや表情を読み取る等こちらからの働きかけにより外気浴や地域のイベント等に参加している旨報告している。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人の得意な事や出来る事を探し出来ない分からない事は職員と一緒にくい充実した生活が送れるよう行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	人となりを把握し、利用者様に合わせた役割分担、楽しむことを促し、毎日が楽しく、張り合いのある時間を過ごして頂ける様努めている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中での役割の構築、維持が高い水準で行えている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わる、交流することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常生活での地域の方とは外気浴、祭り、掃除などでの挨拶を交わし交流を行うよう努め、地域に暮らす一人の住民として皆様と交流を持てるよう支援しています。	現在認知症が進み自己表出しにくい利用者が増加していることもあり、こちらからの声掛け等の働きかけにより、外気浴や地域のイベント時に挨拶などしてもらっている旨報告している。		

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の中で業務が優先ではなく、ご利用者様にとって安心、安全で過ごせて頂ける様な環境作りを行い、人生の先輩として話を傾聴しながら日々一人一人とコミュニケーションを取っている。	安心・安全していただく環境づくりの一環として、本人の訴えを傾聴する、またその人の生き方に目を向け、関わり繋がるよう各利用者一人一人に話しかけ一緒に笑う等心掛けています旨報告している。	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り利用者様個々の行いたいこと、望む生活の実現に向けた取り組みが事業所一丸となって実施出来ている。
----	----	---	--	---	--	--	---

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「変わらぬ想いで寄り添います」 「人の和を大切にします」 「ご家族や地域の繋がりを大切にします」がききょうの理念であり、事務所に掲示し職員全体に浸透する様にしています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内行事を利用者様と一緒にいるなど交流を図るよう努めています。また外気浴の時に通る方とは挨拶や手を振り、時に話をするなど交流しています。	町内のお祭りやケアプラザ祭りにも参加している。キャラバンメイトに参加し認知症の人の理解や支援方法を共有するようにしている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に一度の運営推進会議を通して、ホームの状況、活動、今後の行事予定など報告しています。出席者から助言や要望を頂きサービスの向上につとめています。	ききょうの現状を話し、意見や行事を報告し出席者の方から助言・要望・意見をいただきサービスの向上に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に於いて、高齢支援課担当職員、地域包括支援センターにサービス内容を報告しています。	保護担当職員に利用者の様子や問題事項があれば相談する機会を設け、お互いに早期解決に取り組んでいる。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修、外部研修などから身体総則の知識を深め、職員は介護方法の話し合いを持ちながら、身体拘束をしないケアを心掛けています。身体拘束委員会を設け、介護サービスに反映しています。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の研修を行っていることを運営推進会議にて報告を受けている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会、社内研修、外部研修などから高齢者虐待の知識を身につけカンファレンスで話し合いを行っています。日頃のケアでの虐待や心理的虐待がないか確認しあい、身体拘束のないケアに努めています。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についての研修報告を運営推進会議にて報告を受けている。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修、外部研修で権利擁護に関する制度の理解に努めています。必要性のある利用者については、地域包括支援センターや社会福祉協議会とも連携をとっています。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設管理者は契約時に必ず立ち合い重要事項説明書に基づき不明な点のこらないよう十分な説明をおこなうことで、理解していただけるよう心がけています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族には面会時や電話連絡時、ケアプラン作成時に意見や要望を伺い迅速に対応し運営に反映指せています。運営推進会議でも報告をし、重要事項説明書に苦情、相談窓口を明記して契約時に説明しています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン制作時に御家族への意見書作成にあたっていることを確認した。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のホーム会議、カンファレンスで法人からの報告や決定事項を周知し管理者を通じて職員からの意見や要望は管理者を通して法人全体へ反映させる体制になっています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	努力、実績その都度評価し、向上心に繋がるように努めています。個々にあった勤務体系が出来ており、健康診断も実施し、職員の健康確保に努めています。管理者会議や幹部研修に於いて、職員の意見を抽出し、環境整備に努めています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員からの意見に耳を傾け対応していることを確認した。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	教育委員会を設置し、個々にあった社内研修が実施されています。ケアの向上を図り、各自の力量を把握した上で、個々に必要な研修への参加を促しています。法人内の事例発表会が毎年開催され、発表する機会がある事で質の向上に繋がっています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内だけでなく社外研修を行い、事例発表についての報告もされている。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	横浜市グループホーム連絡会に参加し同業者との繋がりを持ちサービスの向上に繋げています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の得意な事や出来る事を探し、実施していただくことで、必要とされていることを実感し、充実し張り合いのある毎日を送って頂ける様努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のご家族、知人が来訪された時は、自室でゆっくりと寛げるように配慮しています。話しやすい環境を作り、本人の様子もお伝えしご家族の要望にも耳を傾け支援しています。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常のご様子や発言、行動から本人の気持ちを把握しケアプランに反映させています。言葉で表現するのが苦手な方へは全職員で情報共有し把握に努めています。また、ご家族様からの聞き取りも行っています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族の意向を確認しアセスメントを行い、現状のニーズに合った介護計画を作成しています。職員の意見や主治医、訪問看護の助言も介護計画に反映させています。その現状に応じた計画で変化があった場合は必要に応じて見直しを行っています。	現在認知症が進み自己表出が少ない利用者が増加したこと、キーパーソンの高齢化に伴い、本人・家族の意見が反映されにくくなってきている点について、関係機関等の協力を仰ぎながらチームとして取り組んでいる旨報告している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントにより介護計画が作成されていることを確認した。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常のご様子や支援状況、医療、看護、行政、家族などの様々な情報により、職員はいつでも情報確認出来る様になっており、本人に最善のケアを提供できるように介護計画の見直しをしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報共有をされていることを確認した。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の状況を把握し、ご家族と連携を取り合いながら調整しています。主治医、訪問看護とも連携を取っています。外での食事、外出支援・隣接する施設で生活するご主人との面会なども取り入れて柔軟な対応を心掛けています。新たにできたニーズや課題へは都度情報共有し必要な支援を即時行っています。	関係諸機関と協力しながら、受診(緊急時対応を含む)・外出支援・買物支援等ご本人のニーズに合わせた取り組みを行っている旨報告している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会での夏祭りやケアプラザ祭りに参加しています。。現在は施設内での音楽療法に皆様で参加していただき暮らしの楽しみとしていただいています。	感染症対策を十分にしたうえで、今後地域の公園清掃に参加していきたい旨報告している。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得をいただいた上でかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の内科、精神科の往診と、週1回の看護師の訪問があり、医療連携は充実しています。状況の変化が現われた時は、速やかに適切な医療が受けられるように体制は整っています。訪問歯科は週に1回訪問があります。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に医療連携会議が開催され、意見の交換がなされています。小さなことでも病院との連携が取れる体制が整っています。入院中にも電話で状態を聞き施設に戻る前に環境を整えることが出来るよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時、利用者様について病院と連携をとっている
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、重度化や終末期での意向を確認・説明しターミナルケアを受け入れる体制は整っています。本人、ご家族の意向を早期に確認し、訪問看護、かかりつけ医とも十分に話し合いをし、全員で方針を共有します。職員は研修に参加し学ぶ機会があります		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの研修や事業所内での看取りを職員が一丸となって行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時等、マニュアルにそって行動する様、徹底しています。またそのような事がおきた際は、毎日の申し送り時や、定期的にカンファレンスで話し合い確認し冷静に行動出来るよう努めている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回避難訓練を実施し、消防署員からの助言をいただくことで意識を高めています。消防訓練など行う際は運営推進会議にて地域への呼びかけは行っていますが参加していただけていません。備蓄も備え定期的に点検しています。	避難訓練・生活必需品の備蓄等を進めていること、また地域との連携面で隣接施設のアロアロと避難訓練を行っている旨報告している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練、消防訓練を定期的に行うことで防災への意識付けも同時に行うことができている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	さりげない声かけ、自己決定しやすい言葉かけをし、プライバシーを確保しています。毎年勉強会において個人の尊厳について勉強し確認しています。また、接遇マニュアルがあり、定期的にカンファレンスでは接遇についての確認をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	接遇について研修が行われていることが生かされている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日の流れは大体決まっているも、その方の体調やペースに合わせて対応しています。職員都合にならない様に利用者様それぞれの暮らしを尊重しています。個別支援の提供やトランプや歌や外気浴などの集団レクなど、声かけなどで勧めることはありますが、何をその日にするかは本人で自己決定していただいています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	音楽を流し、和やかな雰囲気ですべてをします。できる方には下膳をして頂き、出来ない方の下膳も手伝っていただき、良好な関係を築いています。又正月やひな祭りなど行事に合わせたメニューも取り組んでいます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の配膳下膳盛り付けの手伝いをされていた。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人には栄養士がおり、病人食が必要な場合でもすぐに対応することができます。献立を工夫し食事を楽しみに思ってもらえるようにしています。栄養バランスを考え利用者に合わせた食形態で提供しています。記録を取り、一日の水分摂取が不足しないように声掛け、介助を行っています。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に1度の訪問歯科による口腔ケアや歯科医による職員への指導を受けています。その際に義歯の調整や、嚥下検査も受けることができます。訪問歯科から毎月助言をいただき、それにそった口腔ケアを行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科の活用により、口腔ケアの体制は十分に担保されている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェックシートを作成し、排泄パターンを把握し又、行動等を観察する事により前もって声掛け、誘導を行い、トイレでの排泄を促しています。食事の前後では声掛け、誘導を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握し十分な支援を行うことができています。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調を見ながら定期的に入浴して頂いております。個々の能力に応じた介助を行っています、職員と会話し、くつろいで頂き、入浴が楽しみにして頂く様にしています。気分転換、衛生保持にも繋がっています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息を促す等安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の体調、行動、様子観察を怠らず、安心して休息、安眠して頂ける環境を整え、快適で安心して休めるよう努めています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ファイルに服薬リストが挟んであり、常に最新の状況が分かるようになっています。変更時は職員に周知し様子観察し主治医、薬剤師、看護師に報告しています。服薬手順はマニュアルに沿って注意を払って対応しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬マニュアルにより、職員間での意識を高めることのできる限りの介助が行われている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせた役割分担、楽しむことを促し、毎日が楽しく、張り合いのあるじかんを入居過ごして頂ける様に努めています。	お手伝いをしていただくと共に、体操・口腔体操を日課とし、歌などのレク、またテレビ・新聞のニュースについて話し合ったりユーチューブを活用し映画や音楽鑑賞をしたりしている旨報告している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外気浴、散歩、外食等をし、日々季節を感じて頂き、気分転換をして頂ける様努めています。ここに希望を伺い、買い物にも行っていただきます。	斜面に面した建物であるが、隣のスーパーへ買い物に行きたい方には一緒に買い物に行き、車椅子で散歩が難しい方にも天候・体調に考慮しな		

		人々と協力しながら出かけられるように支援している			がら外気浴を行い気分転換していただいている旨報告している。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持し使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な物がある場合は買物に同行しますが、外出が困難な方には職員が代行し日々の生活で使う歯ブラシや歯磨き粉を購入することがあります。また、衣類やシーツ等が必要な場合もご家族、後見人に相談してから購入する事もあります。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話・手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	知人に電話をされる方や、ご家族から電話があった場合はお繋ぎしてお話を楽しまれる方もいます。希望時はいつでも電話を使えるようになっております。年賀状のやり取りも継続しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	冷暖房が完備されおり、快適な温度で過ごせます。眺めの良い高台にあり、リビングからの眺めが良いです。季節や天候により温度、湿度調整をしています。毎日フロアの掃除を行い清潔感のある共有空間作りをしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアや居室と環境整備されている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中で本人の思いや希望を聞き取るようにしています。またその中で本人が自己決定しやすいよう、答えやすいような質問をする様にしています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活歴や今までの暮らし方を把握し生活環境を整え安心してその人らしく生活が出来るよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務日誌、タブレット入力、医療関係者の意見をもとに職員が情報を共有し日頃の気づきや変化を申し送り、利用者様の状態を把握		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の小さな変化にもすぐに気づけることができる体制づくり、運営が行えている。

				握する事で一番良い支援を行えるよう努めている。			
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様の体調やペースに合わせて入浴や食事の対応を行っているため、食事時間がずれることもあります。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家から使っていた筆筒や布団を使用し、使い慣れた物で生活しています。仏壇を持って来られる方もおられ、写真や思い出の品を見やすい位置に飾るなど、リラックスできる空間が作れるように心掛けています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室で安心できる環境作りがされている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の生活から外気浴・散歩・お花見等を行い、季節を感じて頂いている。又地域の催し物への声掛けを行い参加している。	現在認知症が進み自己表出しにくい利用者が増加していることもあり、声掛けや表情を読み取る等こちらからの働きかけにより外気浴や地域のイベント等に参加している旨報告している。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の得意な事や出来る事に着目し、探し出来ない分からない事は職員が一緒に行い充実した生活が送れるよう行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人となりを把握し、利用者様に合わせた役割分担、楽しむことを促し、毎日が楽しく、張り合いのある時間を過ごして頂ける様努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中での役割の構築、維持が高い水準で行えている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わる、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方とは外気浴、祭り、掃除などでの挨拶を交わし近隣の方との交流を行うよう努めている。	現在認知症が進み自己表出しにくい利用者が増加していることもあり、こちらからの声掛け等の働きかけにより、外気浴や地域のイベント時に挨拶などしてもらっている旨報告している。		

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の中で業務が優先ではなく、一人一人を主役として捉え、職員・利用者様とのかかわりを第 1 に考えケアを行っています。ご利用者様にとって安心、安全で過ごせして頂ける様な環境作りを行い、人生の先輩として話を傾聴しながら日々一人一人とコミュニケーションを取っている。	本人の訴えを傾聴する、またその人の生き方に目を向け、関わり繋がるよう各利用者一人一人に話しかけ一緒に笑える毎日を過ごしていただけるような心掛けています旨報告している。	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限りの利用者様個々の行いたいこと、望む生活の実現に向けた取り組みが事業所一丸となって実施できている。
----	----	---	--	--	--	--	--